事業者向け　児童発達支援評価表

ステップワン泉校　　**令和2年2月12日現在**

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	●			・利用定員に対する設置基準は満たしています。
	②	職員の配置数は適切であるか	●			・利用定員に対する設置基準は満たしています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	●			・駐車場から事業所内全フロア（給湯室を除く）間に段差はありません。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	●			・業務改善のための会議を開催し、様々なことについて話し合い、改善努力をしています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者の意向等を把握し、業務改善につなげているか	●			・保護者様のご意見は全職員で共有し、検討すべき項目については会議等で話し合い、迅速に対応できるようにしています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	●			・ホームページ上で公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			●	・当事業所では第三者評価を行っていません。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	●			・内外の研修に積極的に参加できる機会が与えられていると考えます。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	●			・ニーズや課題を職員全体で検討し、放課後等デイサービス計画の作成をしています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	●			・数種類のアセスメントツールを必要に応じて活用しています。
	⑪	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	●			・児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」に則した支援内容を個別支援計画に記載し、保護者様に説明し同意を頂いています。
	⑫	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	●			・個別支援計画書に沿った支援が出来るように努めています。
	⑬	活動プログラムの立案をチームで行っているか	●			・活動に当たっての留意事項や、注意点などの検討を職員全員で行っています。
	⑭	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	●			・プログラムが固定化されないよう、季節にあったものを取り入れたり等、工夫をしています。
	⑮	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	●			・モニタリングや、振り返り等で本人に合った計画を作成しています。

	⑯	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	●			・必ず打ち合わせを実施し、利用児童の確認、支援内容の役割分担等について確認し、職員間で情報を共有しています。
	⑰	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	●			・特に気になったものについては、その日のうちに話し合い、それ以外については翌日の朝のミーティングを利用し、共有しています。
	⑱	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	●			・こまめに記録を取ることを徹底し、その結果を検証し、改善につなげていけるよう努力をしています。
	⑲	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	●			・6ヶ月に1度以上のモニタリングを実施し、必要に応じた計画の見直し、作成をしています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	●			・管理者、児発管が参加することを原則としていますが、より精通した者がいる場合には、その者が積極的に参加できるように努めています。
	㉑	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	●			・保健センター、幼稚園、保育所と情報共有や支援について連携を図っています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援のために、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか			●	・現在、医療的ケアが必要なお子様のご利用はありません。
	㉓	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか			●	・現在、医療的ケアが必要なお子様のご利用はありません。
	㉔	保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	●			・移行先や保護者様の要望に応じて情報提供を行っています。
	㉕	小学校や特別支援学校（小学部）との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	●			・移行先や保護者様の要望に応じて情報提供を行っています。
	㉖	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	●			・積極的に研修等に参加しています。
	㉗	保育所や認定こども園、幼稚園との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			●	・普段と違う場所や、慣れない人との交流が苦手な利用者様が多い為、安定して過ごして頂くことを優先とし、今のところ交流や定型発達児との活動は行っておりません。
	㉘	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	●			・地域会議等に積極的に参加しています。
	㉙	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	●			・連絡帳を活用したり、送迎時に負担にならない程度の時間を使って状況や課題を話し合っています。必要に応じては、電話や事業所内での相談等を行って、共通理解に努めています。
	㉚	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			●	・ペアレントトレーニングは実施できていません。 今後、研修会などに参加し、職員の能力向上に応じて行っていきたいと考えています。 ペアレントトレーニングとしてではありませんが、対応

		ているか				の仕方、声かけの仕方を一緒に考えたりお伝えしたりしています。

保護者への説明責任等	㉛	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	●			・契約時に説明し、変更等があった場合には、お知らせ等を配布し同意を頂いています。
	㉜	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画書」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	●			・ガイドラインに基づき作成した児童発達支援計画書を説明し、保護者様にご確認頂き同意を頂いています。
	㉝	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	●			・相談等にはチームで考え、助言や支援を行っています。
	㉞	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	●			・保護者会を開催しています。話し合いの前に全員でゲームをしたりして、保護者同士が話しやすい環境作りをしています。
	㉟	子どもや保護者からの相談の申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	●			・相談や申し入れがあった場合、電話や面談にて迅速かつ適切に対応するよう努めています。 苦情受付・解決担当者は重要事項説明書に記載し、契約時に説明しています。
	㊱	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	●			・ブログや会報（ステップワンだより）で活動内容等を発信しています。
	㊲	個人情報の取扱いに十分注意しているか	●			・個人情報については、社内研修を行い十分に注意するよう努めています。
	㊳	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	●			・意思の疎通が難しい利用者様には、感情表現絵カードや、筆談等を用いて情報伝達を行っています。
	㊴	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			●	・事業所内ではないが、市内公園で法人主催のイベントを年2回程度開催し、利用者様への参加も呼び掛けています。
非常時等の対応	㊵	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	●			・プライバシー保護、感染症予防、虐待防止、緊急時対応、苦情対応、健康管理、事故発生又は再発防止、身体拘束防止、非常災害の各マニュアルを作成し、保護者様には契約時に合意をもらっています。
	㊶	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	●			・年2回実施。避難訓練計画書に基づき訓練を実施し、実施報告書を作成、それを検討し次回の訓練に生かしています。
	㊷	事前に、予防接種やてんかん発作等の子どもの状況を確認しているか		●		・持病やアレルギーについては情報を得ていますが、予防接種については情報を得ていません。 今後の検討課題とします。
	㊸	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	●			・アレルギー情報については保護者様から情報提供をして頂き、医師の指示がある場合にはそれに従った対応をしています。
	㊹	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	●			・ファイルにまとめ、職員誰でもが確認できるようにしています。
	㊺	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	●			・虐待防止研修会や、権利擁護研修会に参加したり、虐待防止マニュアルを活用し社内研修をおこなっています。
	㊻	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事	●			・必要な時には個別支援計画書に記載し、保護者様の合意を得ています。方法や時間については

	㉚	前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	●			必要最低限となるよう職員間で話し合い決定しています。

保護者等向け　児童発達支援評価表

ステップワン泉校　　4人中　4人回収(100%)　　令和2年2月12日現在

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	3	1		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	4			
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	2		
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	4			
	⑤	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「達発支援」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4			
	⑥	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	4			
	⑦	活動プログラムが固定化されないよう工夫されているか	4			
	⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	3		
保護者への説明等	⑨	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	4			
	⑩	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画書」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	4			
	⑪	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	2	2		
	⑫	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解が出来ているか	3	1		
	⑬	保護者についての面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	3	1		
	⑭	父母会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	1		
	⑮	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知、説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	3	1		

	⑯	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	3	1		
	⑰	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	4			
	⑱	個人情報の取扱いに十分注意されているか	4			
非常時等の対応	⑲	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また発生を想定した訓練がなされているか	4			
	⑳	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4			
満足度	㉑	子どもは通所を楽しみにしているか	4			
	㉒	事業所の支援に満足しているか	4			

● 事業所より ●

アンケートのご協力誠にありがとうございました。今回のアンケートの結果を集計し、「どちらともいえない」という意見が多かった項目についての対応と現状を報告いたします。

①　「事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか」

ステップワン泉校は、段差を無くし車いす対応のトイレを設け、バリアフリー化に努めております。しかし、玄関、壁などに手すりがないため、今後対応が必要な場合は検討していきます。

②　「保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか」

現在のステップワン泉校での活動プログラムには、障がいのない子どもとの活動プログラムを導入していません。その代用として、地域との交流（公共施設、商店等）を積極的にプログラムに取り入れ、地域社会へのスムーズな参加の出来るような支援をしております。

③　「保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか」

現在ペアレントトレーニングは実施できておりません。今後専門的な研修に参加し、職員の能力向上に努め、ペアレントトレーニングを実施していきたいと考えております。また、家庭での支援の助言等の相談ははいつでも受け付けておりますので、是非お聞かせください。

ご協力ありがとうございました。

ステップワン泉校
管理者　　鈴木　貴大